

講演会

「教育者 宮脇檀を語る」

中村好文 × 中山繁信

プロフェッサー・アーキテクト宮脇檀の教育者としての面にフォーカスし、宮脇檀の門下生として、多数の関連書籍を執筆されている中山繁信氏と、宮脇檀自らが亡くなる前に設立に尽力した日本大学生産工学部建築学科の居住空間デザインコースの元研究所教授で、建築家の中村好文氏によるクロストーク講演会を開催します。

平成30年11月29日(木)

■時間：18:00～19:30 ■参加費：無料

■場所：九州産業大学1号館2階 S201教室

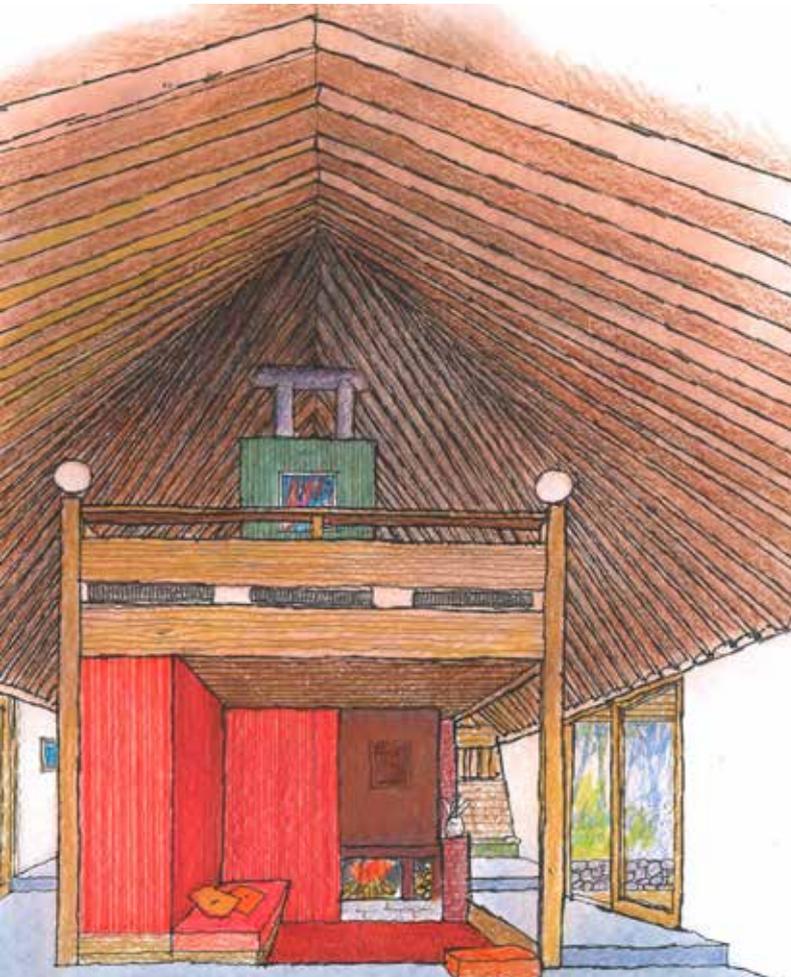
■お申込み・お問合せ

〒813-8503
福岡市東区松香台 2-3-1
TEL：092-673-5786(平日 10:00-16:00)
Email：a-kazuko@ip.kyusan-u.ac.jp
FAX：092-673-5094

主催：九州産業大学建築都市工学部

九州産業大学建築都市工学部
住居・インテリア学科事務室
(担当：中村)

「11月28日」までにお名前、所属、ご連絡先を添えて、左記連絡先へお申込みください。



画像：宮脇檀の代表作「もうびいでいっく」
出典：「世界で一番美しい名作住宅の解剖図鑑」より(画・中山繁信)

■登壇者

中村好文(なかむら・よしふみ)

武蔵野美術大学建築学科卒業。宍道建築設計事務所勤務の後、都立品川職業訓練所木工科で家具製作を学ぶ。吉村順三設計事務所に勤めた後、1981年にレミングハウス設立。日本大学生産工学部建築工学科教授(1999～2018.3)。1987年『三谷さんの家』で『第1回 吉岡賞』受賞、1993年『一連の住宅作品』で『第18回 吉田五十八賞「特別賞」』受賞。主な著書に「住宅巡礼」新潮社、「意中の建築 上・下」新潮社、「普通の住宅、普通の別荘」(TOTO出版)、「建築家のすまい、ぶり」エクスナレッジなど

中山繁信(なかやま・しげのぶ)

法政大学大学院工学研究科建設工学修士課程修了。宮脇檀建築研究室、工学院大学伊藤ていじ研究室を経て、工学院大学建築学科教授(2000～2010)、現在・TESS計画研究所主宰。主な著書に「図解世界の名作住宅」エクスナレッジ社、「美しい風景の中の住まい学」オーム社、「宮脇檀の住宅デザインの教科書」エクスナレッジ社、「窓がわかる本」学芸出版社、「世界のスローハウス探検隊」エクスナレッジ社、「手で練る建築デザイン」彰国社、「現代に生きる境内空間の再発見」彰国社など

■アクセス

- ・博多駅から
上り普通電車で約15分
- ・小倉駅から
下り普通電車で約60分
- ・天神郵便局前バス停から
都市高速経由で約15分
- ・福岡空港から
地下鉄博多駅まで約5分、
JR博多駅に乗り換え



※駐車台数には限りがございます。
公共交通機関のご利用をお勧めいたします。